

# かんてつ 貫徹通信

発行責任者：おおや 徹

発行日 2011年2月 【号外】

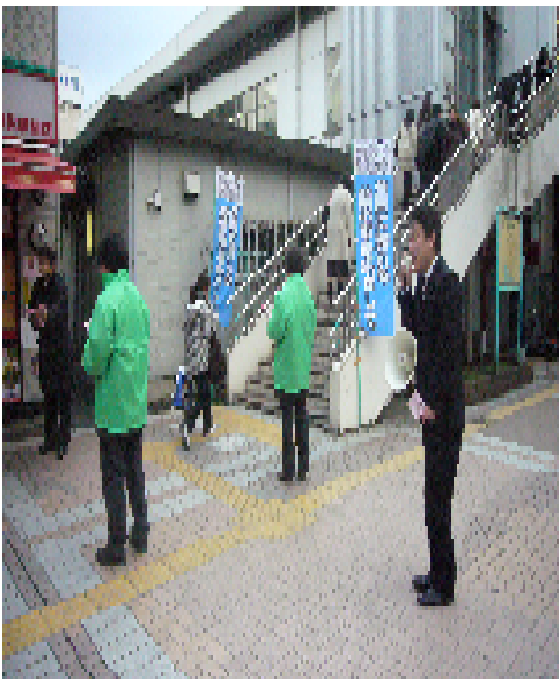
発行者 大矢 徹

連絡先 0466(23)5711

<http://ohyatoru.web.fc2.com/>

[mail:ohya.toru@gmail.com](mailto:ohya.toru@gmail.com)

## 安全・安心に暮らせるまち 『藤沢市』をめざします



2011年2月14日 藤沢駅北口にて政策ビラ配布

わたしは「全国に誇れる藤沢市」を実現するための政策として、「安全・安心に暮らせるまち」「いきいきと暮らせるまち」「共に生きるまち」の3点を柱とした総合的な政策を掲げています。

今回の『<sup>かんてつ</sup>貫徹通信』では、そのひとつである「安全・安心に暮らせるまち」について、わたしの考えの一端をお示しさせていただきます。

ぜひ多くの皆さまにご覧いただき、ご意見等いただければ幸いです。

### 人に優しい公共交通をめざします

- 近年、環境志向への高まりから、マイカーを所有しない「カーフリー」の動きが強まっています。マイカーを利用しなくても快適に移動ができるよう、人に優しい公共交通整備を推進します。
- CO<sub>2</sub>削減に向け、鉄道やバスなどの公共交通機関の利用促進にとりくみます。
- 交通渋滞のない道路環境の整備と、違法駐車撲滅にとりくみ、公共交通の活性化を図ります。

## 地球環境優先のまちづくり、自然環境の保全に努めます

- 現在、国においては温室効果ガスの削減目標を具体的に掲げ、「チャレンジ25」という国民運動が展開されています。しかし、その認知度は低く、実効性が伴っているとは言い難い状況です。地球温暖化をはじめとする環境問題は、国民全体でとりくむ課題ではありますが、市民一人ひとりへの働きかけや意識啓発は自治体単位でとりくむべきものです。

住宅用太陽光発電システムや電気自動車導入助成の拡大など、環境負荷低減をめざした施策の充実を通じ、市民一人ひとりへの意識啓発を図ります。

- 環境負荷低減に向けて、企業への積極的な働きかけを行うとともに、環境保全・公害防止などにおける設備導入に対する助成・優遇措置を求めます。

## 地産地消を推進するとともに、より安全・安心な学校給食をめざします

- 産地偽装、消費期限の改ざんに象徴される「食の安全」問題が相次ぐなか、近年「食」に関する安全意識が高まっています。

安全で、安心して、美味しく食べられる食生活を実現するため、「身近で顔の見える生産者の生産物を食卓へ提供する」地産地消を推進する、藤沢市の「地産地消の推進に関する条例」が、より実効性を発揮するようとりくみを進めます。

- 心身の発達期である子ども安全・安心な食生活をささえるため、学校や保育園等において積極的に『顔が見える（生産者がわかる）市内の農水産物』の使用を推進します。

**ご意見等ございましたら、お気軽にお寄せください。**

とおる  
**おおや徹**  
プロフィール

### 【経歴】

1984 県立鶴嶺高校卒  
1988 日本大学生産工学部卒  
1989 藤沢市役所採用  
2010 藤沢市役所退職  
1996～ 湘南地域連合事務局長  
をはじめ労働組合役員を歴任

### 【生年月日】

1965年5月18日生 45歳

### 【趣味】

温泉、食べ歩き

### 【好きな言葉】

初心忘れるべからず